

カストロール、世界初の カーボンニュートラル エンジンオイルを発売

カストロールは2014年、世界初で唯一のカーボンニュートラルエンジンオイルをディーラー向け市場に導入し、2015年夏より同製品の日本国内での販売を開始した。日本を含む全世界において、長期にわたるCO₂削減計画をコミットしており、2015年末までに約50万tのCO₂ニュートラル化（相殺）を達成する計画である。

「CO₂ニュートラル」コンセプト 導入の背景

CO₂排出問題は世界の自動車産業にとって大きな課題であり、同社ではビジネスパートナーである世界の主要自動車メーカーによるCO₂削減の取り組みをサポートし、かつ地球環境に貢献するCSV活動の一環として、ディーラー向けのエンジンオイルに「CO₂ニュートラル」コンセプトを新たに導入した。

カーボンニュートラルとは、排出量と同量のCO₂を削減・吸収することで排出と削減・吸収がプラスマイナスゼロになることをいう。カーボンニュートラルにより、排出と吸収がプラスマイナスゼロになることで、地球上のCO₂を一定量に保つことができる。

製品の開発から使用、廃棄までに排出されるCO₂量は、カーボンフットプリントと呼ばれる。同社は、揺りかごから墓場までの製品のライフサイクル全てにおけるカーボンフットプリントを分析・測定した。その上で、自ら排出するCO₂の全量をニュートラル化すべく、原料調達から廃棄までのすべての製品ライフサイクルにおける削減計画に加え、削減



世界初のカーボンニュートラルエンジンオイル「エッジプロフェッショナル」（写真上）と「マグナテックプロフェッショナル」（写真下）を発売

しきれない分について世界の6つのCO₂削減事業に投資し排出権（クレジット）を購入する活動との組み合わせで、全量をニュートラル化している。この計画全体が、世界最高水準の規格により厳密な評価を受け、「CO₂ニュートラル」の認定を与えられることとなった。

カーボンニュートラルエンジンオイル

カストロールプロフェッショナルは、世界最高基準の1つで、BSI（英国規格協会）により設定された国際規格「BSI PAS 2060」による認証を受けた。

今回、国内で発売される製品は、「エッジプロフェッショナル」と「マグナテックプロフェッショナル」の2シリーズ。（写真）

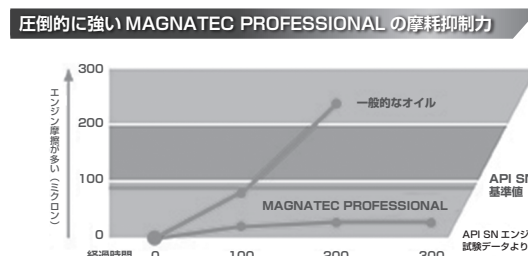
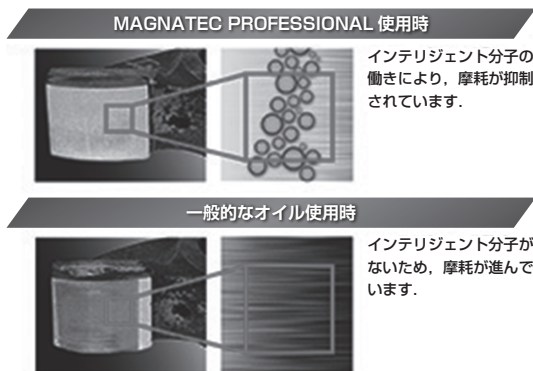
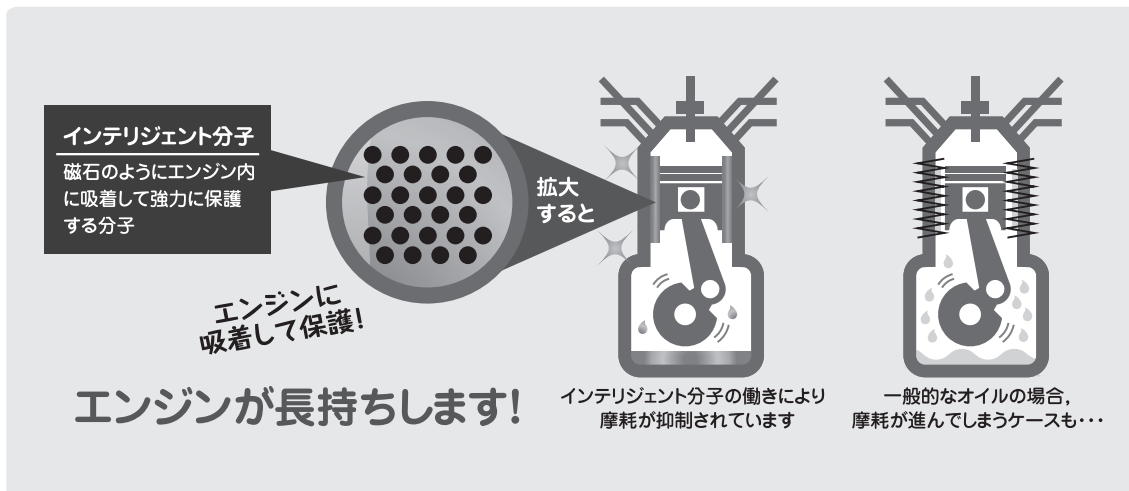


図1 「マグナテックプロフェッショナル」の圧倒的な摩耗抑制力

「エッジプロフェッショナル」は、フルード・ストレングス・テクノロジー (FST™) が生んだ、カストロール史上最強のエンジンオイル。一般的なオイルに比べ、40%以上優れた耐久性を備え、いかなるコンディションにも左右されない強靱な油膜が、より長く、より力強くエンジンを守り続ける。

一方、「マグナテックプロフェッショナル」は、インテリジェント分子が常に磁石のようにエンジンに吸着し、保護層を形成するため、エンジンを始動した瞬間から発揮される劇的な摩耗抑制力を強みとしている。(図1)

今後の展望

CO₂ニュートラルは長期にわたる同社のコミットメントとなっており、BPがコーポレートの方針として掲げている“BP Target Neutral”を製品において実現したものである。

同社は今後、更なる省燃費性や高性能・長寿命に卓越したエンジンオイルの開発とともにCO₂排出の削減に取り組んでいく。